

境港湾・空港整備事務所におけるSDGsの達成に資する取組について

私ども境港湾・空港整備事務所では、以下の取組をはじめとする各種施策を通じてSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献するとともに、鳥取県内、島根県内の港湾整備と港湾振興活動を通じ、地域の一層の発展を図って参ります。



鳥取港防波堤の整備

鳥取港は、国際物流ターミナル（水深10m）等を中心に、山陰地方東部経済圏の拠点となっていますが、冬季風浪等の影響により、港内での荷役作業に支障が生じています。
このため、1999年度から、千代地区において防波堤（第1）（西）の整備を行っています。



現場見学会・出前講座の実施

境港湾・空港整備事務所では、国で行っている工事や港の役割を広く知ってもらうために、港の現場見学会や出前講座を無料で行っています。
普段、間近で見る機会の少ない港での仕事や、みなさんの生活に欠かすことのできない様々な貨物が港を経由して運ばれていることなどをわかりやすく説明させていただきます。【目標】2022年度:3回/年 → 2030年度:6回/年



浜田港防波堤の整備

浜田港は、セメント、原木、石炭等を取扱う物流拠点として、地域の産業活動を支える重要な役割を果たしていますが、冬季風浪等の影響により、港内での荷役作業に支障が生じています。
このため、1998年度から、福井地区において防波堤（新北）の整備を行っています。

